

コンボ Comvo

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ

2020

3

vol. 244

communication × voluntary



特集

Menu

誰一人取り残さない

エスディージーズ

～SDGs「持続可能な開発目標」～

社会と繋がる最後の砦

「高校内居場所カフェ」

一般社団法人officeドーナツトーク

- 5 令和2年度大阪市ボランティア活動振興基金助成
申請受付開始
- 8 ともに歌って笑って17年
ボランティア訪問ギター弾き語りショー
「夢楽らいぶ」一座



特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」

社会と繋がる最後の砦

「高校内居場所カフェ」

一般社団法人 Officeドーナツトーク

高校生のよりどころとなる居場所カフェは2012（平成24）年、大阪府立西成高校で始まり、2017（平成29）年からは、大阪府教育庁の事業として展開。全国で約50校にまで広がりを見せています。

若者のひきこもりと

中退を予防

10代後半の若者支援や高校中退予防に取り組む一般社団法人 Officeドーナツトーク。若者たちの繊細なこころの変化に寄り添いながら、自由な生き方を選択できるように高校内にサードプレイス（居場所カフェ）をつくり、そこに来る高校生一人ひとりの困りごとに丁寧に関わることで、社会とつながるための支援をしています。

みんなで食事をしたり、おしゃべりしたり、カードゲームをしたり自由に過ごします





生徒たちのグループアートが部屋を飾ります

同法人代表の田中俊英さんは、これまでの子ども若者支援NPOでの経験から30歳くらいまでひきこもる人々の多くが、高校を中退して、そのままひきこもってしまうことに気がつきました。「高校を中退する前に何とか社会とつながっていれば、孤立を防げる。生きづらさを抱える高校生に会うためには、高校内

に居場所をつくるしかない！」と思いい、大阪府立西成高校の高校内居場所カフェ「となりカフェ」の取組みを始めました。

社会全体で支える 高校生マザーズ

高校内居場所カフェとは、学校でも家でもない「第三の居場所」。高校の中に、第三の居場所「サードプレイス」を作ること、生きづらさを抱える高校生を受け止め、本音で話し合える関係性を構築していきます。そのことが結果として、高校中退予防と10代で出産する女性（高校生マザーズ）の支援につながっています。

10代女性の妊娠・出産は、学業中断、経済不安や社会的孤立など問題が複雑化しています。高校生マザーズを社会全体でどのように受け入れ、援助していくかが課題となっていますが、

それを解決するための仕組みがありません。

妊娠した生徒の多くは自主退学の扱いで高校を去り、そのまま社会に放り出されることで、生活に行き詰まるリスクが高くなります。高校中退を防ぎ、貧困を予防するためにも「高校産休制度」を導入できればと田中さん。その理由は、高校中退者は実質、中卒扱いとなり非正規雇用と正規雇用で収入に格差がある現状では、高校生が中退せずに卒業することにこだわる意義は大きいと考えているからです。

個別ソーシャルワークの 重要性

同法人は、若者が不登校や生活困窮状態に陥らないために、高校生が学校生活に定着して卒業できるようなサポートする「ひらの青春生活応援事業（※）」で、一人ひとりに合わせた丁寧な相談支援を展開しています。

相談支援では、アニメやドラマなどの趣味の話から雑談、高校生活で困っていること、家庭の事情、人間関係や進路の悩みなど生徒の話に耳を傾け、①こどもの利益の最優先②自己決定③守秘義務を大切に、本音で語れる関係性を築きます。



代表 田中俊英さん

「高校生は総じて孤独です」と田中さん。だからこそ、安心して過ごせる場所、理解してくれる親でも先生でもない大人の存在が必要です。10代の若者にとって、高校は社会へ出ていく最後の砦。生徒が抱えている悩みを共有し、本音を代弁してくれる大人は頼れる存在です。

※若年層の将来への安定した自立に向けた生活基盤の整備のため、様々な理由で不登校に陥るおそれのある概ね15歳から18歳の高校生を対象とする平野区独自の取組みです。
(平野区役所ホームページ)
ひらの青春生活応援事業より引用文献：ひらの青春ガイドブック

問合せ 一般社団法人Officeドーナツトーク
TEL 070-5663-8606 (火~土)
office.donutstalk@gmail.com
<https://officedonutstalk.jimdofree.com/>



認知症の人たちが活躍する足湯カフェでお客さんがほっこり



手話パフォーマンスで会場を盛りあげました



全体会で活発な意見交換が行われました

おおさか市民フェスタ2019実行委員会

(一社) ボランティアセンター支援機構おおさか
 大阪市立淀商業高等学校
 中央区フィランソロピー懇談会 (CFK)
 にしよどり (西淀川区)
 地域活動応援サークル (住之江区)・ICT市民クラブ
 食でつながるフェスタおおさか実行委員会
 (一社) 手話エンターテイメント発信団oiol
 区社会福祉協議会 (福島区・中央区・西淀川区・住之江区)

ブース出展

- こどもひろば ((一社) にしりりパークプロジェクト)
- コンピューターを使わないプログラミング体験 (ICT市民クラブ)
- 手作り作品の販売 (リアン東さくらママサボグリーン)
- 「注文をまちがえる」足湯カフェ (入浴サービス(株) デイサービスハウス安住)
- 手話パフォーマンス ((一社) 手話エンターテイメント発信団oiol)

昨年12月7日、大阪市立淀商業高等学校 (西淀川区)

で「おおさか市民フェスタ2019」を開催しました。
 ボランティア、NPO、市民活動団体、学校、企業、
 区社会福祉協議会などの多様なセクターが企画から運
 営まで主体的に関わり、当日149人が参加しました。



おんこく

この日は、淀商業高等学校の
 淀翔モール(※)と同時開催。午
 前中は、3分科会に分かれて活動報
 告を行いました。午後からの全体会
 では、第1分科会から中央区フィランソ
 ロピー懇談会(CFK)の脇本幸夫さ
 んが、第2分科会は、にしよどりこども
 食堂くるる大西裕子さん、第3分科
 会は東淀川区ボランティア・市民活動
 センター運営委員長の原田多美子さん
 が、各団体の活動紹介とグループワー
 クから出てきた参加者の意見などを
 発表しました。これを受けて、大阪市
 ボランティア・市民活動センター運営
 委員長の石田易司さんは、「このような
 活発なボランティア・市民活動の輪が
 各地で広がるよう24区社会福祉協
 会をどんどん活用して、地域、NPO、
 企業などが繋がり、大阪を盛りあげ
 ていきましょう」とまとめました。

また、同校のグラウンドでは、生徒の
 ブースに並び、市民団体や企業・社会
 福祉施設などが出展。手作り販売、プ
 ロgramming体験、注文をまちがえる
 足湯カフェ、こどもひろばなど、地域住
 民、生徒、ボランティアなど老若男女が
 市民活動に触れ、交流する姿が見られ
 ました。フェスタを通して、団体の垣根
 を超えた顔の見える関係、協働を生
 み出す場の広がりを実現しました。
 ※商業科2年次科目「アントレプレナー・チャレ
 ンジ」で学び、企画するビジネスプランの発表の
 場です。

第1分科会

「地域と企業をつなぐ 社会貢献活動」

福島区では「災害」をテーマとした企
 業・NPO交流会を開催し、交流会を
 きっかけに地域の祭りのサポートや災害
 時に使える印刷機デモカーの貸出、会場
 提供等、企業の強みを活かした取組みが
 広がっています。西淀川区の「福祉」をテ
 マにした異業種交流会「にしよどり」
 では、団体や個人の想いを30分間でプレ

ンする「プレイヤーズタイム」を設けるなど工夫されていて、新たなコラボ企画が次々と生まれています。住之江区の『地域活動応援サークル』では、地域活動協議会と企業が力を合わせて「イベント」と「ポポ」の2つの部会が立ち上がりました。イベント部会では世界記録に挑戦する企画や、メンバーの専門的な強みを発信し、受給調整を行うウェブサイトの立ち上げを目指しています。

中央区の企業やNPO、学校等で構成する『中央区フイランソロビー懇談会（CFK）』では、はじめに雑談、まじ雑をベースに、企業スキルを活かした地域での出前講座や東日本大震災復興支援をテーマとしたチャリティーフェスティバルの開催について報告がありました。

＜活動紹介＞

三浦宏次 福農区社会福祉協議会
吉見浩一 入浴サービス棟（西淀川区）
高木恭子 地域活動応援サークル、
イベント部会・ポポ部会（住之江区）
石黒修 中央区フイランソロビー懇談会 中央区



分科会の活動報告のあと、グループワークで活発な意見交換をしました

第2分科会

「食でつながる フェスタおおさか」

基調講演では、統計データを基に子どもの食堂の運営面の課題を浮き彫りにし、持続可能なモデルと、企業の社会貢献活動による循環型の仕組みづくりを紹介しました。次に、にしよども食堂くるるは区内の交流会で、建設会社と知り合い、元社員寮を提供してもらい、子どもたちと「一緒にご飯を作る」「くるるキッチン」を始めるなど、様々なコラボ企画を報告しました。

また、生活協同組合おおさかバルコニアは、食材を配達するフードバンク、まだ食べられるのに捨てられている食品を寄付するフードドライブの取組みとして、52か所の子ども食堂とシングルマザー支援団体へ食材を提供しています。

そして、様々な課題を抱えた母子が入所している母子生活支援施設のリアン東さくらからは、退所後の支援として、地域と連携して学習支援と子ども食堂の役割を担う無料学習塾「ひだまり」を開催。主任児童委員の関わりについて、施設と連携して子どもたちに寄り添うこと、それにはまず子どもたちの話にしっかりと耳を傾けることが大切と話しました。

最後に大阪府子ども食堂コンシェルジュ事業でのネットワーク作りにおいて、情報の共有、仕組みを議論する「円卓



こどもひろばで、中学生で構成する天下茶屋ジュニアリーダーが大活躍

会議」を報告しました。食を通じた子どもの居場所づくりから各団体の多様な活動へと広がっています。

ときどき、記者、佐々木美恵

＜基調講演＞

平野覚治 (二社全国食支援活動協力会)

＜活動紹介＞

大西史高 にしよども食堂くるる
松岡賢司 生協協同組合おおさかバルコニア
吉村敏幸 (福母子生活支援施設リアン東さくら)
福永美和子 東成区民生委員協議会 吉見重貴
湯川まゆみ NPO法人SEIN、
大阪府子ども食堂コンシェルジュ

第3分科会

「近隣のつながりと 防災・減災」

基調講演では、東日本大震災、大阪北部地震や西日本豪雨災害などの被災状況の説明があり、防災（被害を全て防

ぐ）から減災（被害を少なく）で災害に対応することや、コミュニティを基本とした「自助・近助・共助・公助」についての話がありました。

次に、チームみつやは、淀川区三津屋地域の青少年指導委員会を中心にして結成。商店街組合で震災以前から繋がりのあった東北の南三陸町や各被災地へ出向き、被災者の要望を聞き活動します。自ら2トントラックを運転して、土砂やがれきなど災害ごみの回収をしたこと、メンバーと炊き出しや弁当の配布をした体験を話しました。

最後に、NPO法人日常生活支援ネットワークパーティィパーティィは、東日本大震災をきっかけに、障がい者を支えるネットワークを作り、年に数回、避難が困難な人たちと各地域で避難訓練を行います。災害時に避難が困難になる人として、①移動が困難②情報を得にくい③判断が困難であることの3つの要素をあげます。様々な課題に対して、自分たちのできることできないことを整理して、地域だけで解決するのではなく、専門家を取り入れながら、ゆだねることも大事と語ります。3者とも実体験から生まれた貴重な報告でした。

ときどき、記者、星野教壽

＜基調講演＞

原田多美子 東淀川区ボランティア・

市民活動センター運営委員長、

NPO法人白鷺アカデミアフェリエイト

＜活動紹介＞

泉水清治 三津屋支援ネットワーク チームみつや

椎名保友 NPO法人日常生活支援ネットワーク

パーティィパーティィ

令和2年度大阪市ボランティア活動振興基金助成
『福祉ボランティア活動支援事業』

福祉ボランティアに取り組む みなさんを応援します

申請期間 2020(令和2)年3月2日(月)～2020(令和2)3月31日(火)午後5時まで
*最終受付時間を越えた受付はできません

問合せ・申請用紙交付・申請窓口

大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参照)

受付時間：月・水・金 午前9時30分～午後7時

火・木・土 午前9時30分～午後5時(日曜・祝日は休館)

大阪市ボランティア・市民活動センター窓口にて持参(郵送不可)

*助成要項・申請書はホームページからダウンロードできます



大阪市ボラ基金

検索

助成内容一覧

助成項目	申請上限額	内容
1 人材(担い手)育成支援 【事業助成】	30万円	継続した活動のための運営者やボランティア等新たな担い手となる活動者の発掘・養成を目的とした事業支援※会員のスキルアップ不可
2 居場所づくり支援 【事業助成】	20万円	開設した居場所の安定した運営を目指すことを目的とした事業支援 居場所の改修(1団体1回限り)
3 活動継続支援 【事業助成】	30万円	既存の福祉ボランティア活動の拡充・拡大を目的とした事業支援
4 チャレンジ支援 【事業助成】	100万円	新たな福祉課題解決に向けて、主体的かつ積極的に福祉ボランティア活動の増進に取り組む事業支援(伴走型)
5 立ち上げ支援(A)改修なし 【団体助成】	(A)50万円	団体の立ち上げ初動期の基盤整備と団体の運営支援 (A)は1団体1回限り
立ち上げ支援(B)改修あり 【団体助成】	(B)80万円	
6 運営継続支援 【団体助成】	5万円	福祉ボランティア活動継続のため、複数区で活動する団体の運営支援

*詳しくは、助成要項をご確認ください。

対象団体

大阪市内で福祉課題・地域課題の解決に取り組む非営利の活動団体(※)

*活動実績の要件が既成項目により異なります

※一般社団法人・一般財団法人は、法人税法上の非営利型法人の要件を満たすもの(非営利性が徹底された法人、共益的活動を目的とする法人)

自主財源

助成金額の10%以上が必要になります

事業実施期間

2020(令和2)年4月1日(水)～2021(令和3)年3月31日(水)

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取り組まれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含まれます）		
年間保険料 (1人)	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険 (団体・グループで加入)

補償概要	非営利・有償活動中、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における『営利目的ではない社会貢献活動』であること (例) 配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先(利用者)から実費(交通費・食事代・材料費)を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料	Aプラン	Bプラン
	4,900円	6,300円

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

地域でつくる居場所「たゆめるカフェ」(大正区)

NPO法人FAIRROADX地元ナビ.com x ZAKKA CAFEつくも

たゆめるカフェは、10代のこどもたちを中心にした地域の居場所です。2019(令和元)年10月から大正駅すぐの「ZAKKA CAFEつくも」で不定期開催でスタート。NPO法人FAIRROAD、地元ナビ.com、ZAKKA CAFEつくもが協働運営しています。



自分たちで作ってみんなでお昼ごはん

理由なくいける場所

昼前、こどもたちはカフェに集まり、大人が見守る中、キッチンで調理したり、ボードゲームをしたり、おしゃべりするなど、夕方まで、それぞれ自由に過ごします。

「こどもたちには、理由なくいける場所が必要です」と大正区の高校内で居場所(※)を運営するNPO法人FAIRROAD副理事長の栗本正則さん。理由なくいける場所とは、こどもたちが、自由に過ごし、リラック

スして会話できる空間、安心できる大人がいる場所のこと。10代のこどもたちの多くは、学校と家以外に行き場を抱えている場合は真つすく家に帰りたくない生徒もいます。そんな時に気軽に相談できる学校内の居場所が必要です。

さらに、学校を卒業したこどもたちにも、立ち寄れる居場所が地域にあれば継続的な支援ができると考えました。「小学校と中学校と高校、地域のそれぞれに拠点があつて連携し、こどもたちを見守り、何かあつたらいつでも地元にもどつて相談できる居場所を作りたい」と栗本さん。



初めてのアジの3枚おろしにチャレンジ



(左から) ZAKKA CAFEつくも南山さん、あゆみさん、地元ナビ.com御手洗さん、NPO法人FAIRROAD栗本さん

こどもたちが将来喜ぶしやすいまちをめざして

地元ナビ.comは、大正区の飲食店などを取材して情報発信や、イベント企画などを行う任意団体です。代表の御手洗賢秀さんは、自身のこどもが不登校を経験したことで、居場所の必要性を実感しました。そこで、昨年7月から何らかの理由で学校に通いづらい中学生の学びの場「○○さんかく研究所」という事業を始めました。月2回程度、大正区社会福祉協議会を拠点に活動しています。

一方、カフェの前が大通りで、信号待ちの登下校中の小学生に声をかけるなど、普段から地域のこどもたちを見守ってきたZAKKA CAFEつくもオーナー南山好美さん。ある時、御手洗さん

から不登校の子どもたちの話を聞き、自分のことのように感じ、地域の人と子どもが顔見知りになって、暮らしやすい大正区になってほしいとの思いが強くなりました。

こうして、それぞれの思いが重なり、3団体の協働が実現しました。「この前、缶詰を開けるのに、缶切りがなくて。常連のお客さんが、子どもたちに缶切りを使わずに開ける方法を教えてくれました」と南山さん。普段から営業するカフェでの開催だからこそ、誰でも入りやすい雰囲気があり、多様な人との交流を可能にしています。

「いろいろな大人と関わる、ナナメの関係づくりが大切です。文化的で社会的な経験をすることで、生活力を身に着けることができます」と栗本さん。子どもたちと地域の人たちが自然に会話を交わし合いたゆめる場所。これから子どもたちを見守っていきます。

たゆめるカフェ

(大正区三軒西1丁目26-5/ZAKKA CAFEつくも)
 開催日: 2月16日(日)、19日(水)、21日(金)、25日(火)
 3月4日(水)、13日(金)、18日(水)、23日(月)、
 28日(土)、31日(火)
 開催時間: 午前11時~午後5時

問合せ

info@fairroad.org (NPO法人FAIRROAD)
 090-8147-3348 (ZAKKA CAFEつくも)
<https://www.jimoto-navi.com/tayumeru/index.html>

(※)大阪府教育庁の「課題を抱える生徒フォローアップ事業」

ともに歌って笑って17年 ポランティア訪問ギター弾き語りライブ

「手をたたこう!! ありがとー!!」元
 気な掛け声に、ギターの音と手拍子が
 重なっていきます。歌っているのは山野
 具則さん。大阪を拠点に活動する男

性3人組バンド「夢楽らいぶ」二座の
 座長として、高齢者施設等の社会福
 祉施設を中心にポランティアライブ
 を行っています。



(右から) うちだみつるさん、山野具則さん、内田亘さんの3人で各地をまわっています

山野さんらがこの日訪れたのは、平野区のデイホーム「ラ・シンシア」。約40人の利用者として施設のスタッフが掛け声に合わせて手拍子、足拍子を鳴らすと「おおきに!」「リズム感ばっちり!」と合の手。利用者の笑顔がこぼれます。

バンドメンバーは、山野さん、内田亘さん、うちだみつるさんの3人。もとはフォーク喫茶でソロ活動をしていた山野さんが、常連客から「うちの病院へポランティアで歌いに来てほしい」と依頼されたのがバンド結成のきっかけ。利用者も音楽に合わせて体を動かしながら歌うスタイルは、リハビリの効果も期待され、気づけば17年で、3800公演。昼間はライブ、深夜や早朝にバイトと息をつく暇もありませんが、



客席も参加型でライブを盛り上げます

「また来てください」と手をふる利用者や施設スタッフの笑顔に突き動かされ、駆けつけてきました。

夢はポランティアライブから紅白歌合戦出場!! すべてオリジナル曲、ギター弾き語り、観客とのかけあいを楽しみ、「聴く人とともに音楽をつくってきた」という一座。今年のおスケジュール帳も、ライブ予定でびっしりと埋まっています。

ときどき、記者、柳智子

「夢楽らいぶ」二座

問合せ・出前ライブ注文 TEL&FAX 072-878-6747 <http://mugaku-live.com/>

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に
問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 障がいがある人のお昼ご飯のお手伝いをしてくださる人

西成障害者会館 平日 土日祝
緑 黄 黒
<http://humannet.or.jp/>
 お昼の1時間ほど、お食事のお手伝いをしていただけたい人を募集しています。

日 程 毎週月曜日～土曜日のいずれか1日(11:30～12:30)

場 所 西成障害者会館(西成区長橋3-2-27)
 地下鉄「花園町」駅 徒歩12分 JR「今宮」駅 徒歩13分

人数・条件 高校生以上 交通費:上限600円

申込方法 TEL・FAX

問合せ▶ TEL/06-6562-5800 FAX/06-6562-6677
 Eメール yamawaki@humannet.or.jp (担当:山脇)

① 外国にルーツを持つこともへ学習支援・居場所づくりのボランティア・運営スタッフの募集

サタデークラス(NPO法人おおさか子ども多文化センター内) 土日祝
緑 黄 黒
<https://www.facebook.com/saturdayclassinjuso/>
 サタデークラスでは、外国にルーツを持つこともたちの居場所づくりと、教科・日本語学習、高校受験対策などをマンツーマンで実施しています。

日 程 毎週土曜日 14:00～16:00 (終了後、ボランティアミーティングあり)
※毎月第1土曜日は説明会も見学会(社会人のみ資料代500円が必要です)

場 所 ECC国際外語専門学校(北区中崎西2-1-6)
 地下鉄「中崎町」駅4番出口 徒歩1分

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/080-3730-9478
 Eメール saturdayclass2005@gmail.com (担当:児島)

⑤ 「2020年度 前期 音訳ボランティア養成講習会(1)」のご案内

社会福祉法人 日本ライトハウス情報文化センター 平日
緑 黄 黒
<http://www.lighthouse.or.jp/iccb/>
 音訳ボランティアを志す人を対象に、発声、発音、アクセントなどの基礎練習を中心とした全15回の講習会を開講します。修了後は、当センター主催の「音訳ボランティア養成講習会(2)」(選考試験があります)に進んでいただくことができます。

日 程 4/7～7/21の毎週火曜日(5/5は除く) 13:00～14:50(全15回)
※予備日:7/28(火)(台風などで開催できなかった回のための日程です)

場 所 日本ライトハウス情報文化センター 4階会議室(西区江戸堀1-13-2)
 地下鉄「肥後橋」駅 2番出口すぐ

人数・条件 15人(先着順) 受講料:7,000円(初回に納めていただきます)

申込方法 FAX・Eメール・郵送・来所 締切:3/11(水)必着
※HPより申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、応募ください

問合せ▶ TEL/06-6441-1017 FAX/06-6441-1027
 Eメール rec@iccb.jp (担当:録音製作係 木田・内藤)

② 「第24回なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティアスタッフ募集!

なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会事務局 土日祝
黄 黒 緑
<http://isshinji.net/ningyoufes/>
 桜咲くお寺や神社で人形劇や模擬店を楽しめる天王寺の地域イベントです。
 スタンプラリーの受付などお手伝いいただけるボランティアを募集!

日 程 4/5(日) 8:30～16:00

場 所 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢阪2-6-13 B1F)
※活動場所は一心寺～下寺町(天王寺区)周辺
 地下鉄「四天王寺前太陽ヶ丘」駅 徒歩10分 地下鉄「天王寺」駅 徒歩10分

人数・条件 終日活動できる人 定員:70人 食事:昼食あり 謝礼:図書カード支給

申込方法 TEL・FAX・Eメール・来所 締切:3/15(日)
※住所・氏名・年齢・連絡先・学生または一般をお知らせください

問合せ▶ TEL/06-6774-2877 FAX/06-6774-4003
※お電話の際は Eメール ningyoufes@isshinji.net (担当:雨宿・堀内)

⑥ 令和2年度住まいのライブラリーボランティア募集 説明会

大阪市立住まい情報センター 住まいのライブラリー 平日 土日祝
緑 黄 黒
<https://www.sumai-machi-net.com/event/portal/event/33684>
 図書貸出・返却の受付や配架、書棚整理、資料組み、整頓、住教育に関する模型製作を行うボランティアを募集します。2週間に1回以上活動いただける人歓迎します。

日 程 説明会:3/29(日)+30(月) 11:00～(1時間程度の予定)
※都合の良いどちらかの日程に参加

場 所 住まい情報センター 5階 研修室(北区天神橋 6-4-20)
 地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅3番出口に直結 JR「天満」駅 徒歩9分

人数・条件 満20歳以上 定員:50人程度
※ボランティア活動にかかる研修を受講できる人。ただし、報酬や交通費等はありません
 ボランティア活動時間帯 10:00～12:00/12:00～14:30/14:30～17:00
 (平日・土曜日は17:00～19:00も可能)

申込方法 FAX・郵送・HP・来所 締切:3/16(月)

問合せ▶ TEL/06-6242-1160 FAX/06-6354-8601
 〒530-0041 北区天神橋6丁目4-20 4階 住情報プラザ
 大阪市立住まい情報センター ライブラリー担当(火曜日・祝日の翌日休館)

③ 一緒にお出かけしましょう

NPO法人 自立生活センター・おおさかひがし(地域活動支援センター フォーエバー) 土日祝
緑 黄 黒
<https://www.facebook.com/地域活動支援センターforever/> いつでも:283582268652047/
 私たちは、地域で生活する障がい者が、メンバー自身で企画を立て、実行しています。
 イベントでメンバーさんの車いすを押したり、食事介助などのボランティアを募集しています。

日 程 不定期開催(9:00～16:00までの間)
※日程についてはお問合せください

場 所 地域活動支援センター FOREVER～いつまでも～(東成区大今里南2-2-17)
 地下鉄・近鉄「今里」駅 徒歩10分

人数・条件 数人程度 交通費:実費支給(1,000円まで) 食事:昼食代(500円)支給

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6975-7066 FAX/06-6975-7088
 Eメール cloh_forever_itsumademo@yahoo.co.jp (担当:掛)

点字の世界を体験してみませんか!



Voice

ここでは、過去に「情報マーケット」で掲載した団体の声をご紹介します!

団体名 **公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会**



どんな活動をしていますか?

視覚障がい者に対する支援の一環として点訳ボランティア養成講座を毎年開催しています。点訳の基礎から学び点訳本の作成をはじめ地域のボランティア活動にも参加しています。



「情報マーケット」に募集をかけるきっかけは?

一人でも多くの人に参加を呼びかけたいと思い、「情報マーケット」に掲載させていただきました。講習会の1日目は、アイマスクを体験していただいています。



掲載された後、みなさんからの反響はいかがでしたか?

たくさんの問い合わせがありました。情報誌にホームページURLを掲載して頂いているので、ホームページもよく見て頂いています。

⑨「点訳ボランティア養成講座」受講生募集

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会
<https://www.osmk.osaka.jp>

平日
 継続
 初心者OK

6つの点の組み合わせだけで広がる点字の世界を体験してみませんか!

楽しい講座です。少しでも興味のある人、初心者の方、大歓迎です。

日程 4/1~6/17の毎週水曜日(全10回) 14:00~16:00
※4/29・5/6は除く

場所 大阪府鍼灸マッサージ師会館3階(阿倍野区昭和町2-10-5)
 地下鉄「昭和町」駅 3番出口 徒歩5分

人数・条件 大阪府にお住まいの人 定員:20人
 参加費:無料(テキスト代1,540円が必要)

申込方法 TEL・FAX・郵便・来所 締切:3/20(金・祝)

問合せ▶ TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337
 Eメール info@osmk.osaka.jp (担当:小川)

⑩ ボランティア養成講座

学校法人 大阪YMCA サポートクラス

平日 土日祝

<https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/supportclass/assets/docs/2020volunteer.pdf>

ことばや社会性に不安のある子どもへの関わり方を竹田契一先生の講義から学び、障がいの理解を深め、授業サポートの方法を学ぶ機会としてください。

日程 4/11(土) 10:00~15:00

場所 大阪YMCA会館(西区土佐堀1-5-6)
 地下鉄「肥後橋」駅 3番出口 徒歩5分 京阪・地下鉄「淀屋橋」駅 4番出口 徒歩10分

人数・条件 18歳以上※ 定員:50人(先着順)
※ボランティアとして活動する意思のある人

申込方法 TEL・HP

問合せ▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544
 Eメール supportclass@osakaymca.org (担当:高松)

⑦ 扇町公園ごみ拾い

CGMボランティア大阪

土日祝

<https://j-cgm-volunteer.net/>

継続
 初心者OK

「大阪万博にむけて5年間で大阪をキレイにしよう」というテーマで月1回ごみ拾いを行っています。

日程 毎月第2土曜日 10:00~11:30
※場合によっては変更になる場合があります

場所 関西テレビ放送塔(北区扇町2-1-7)
 地下鉄「扇町」駅 徒歩1分 JR「天満」駅 徒歩1分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/070-5344-8726
 Eメール cgm.west@gmail.com (担当:松本)

⑪ 市岡日本語教室 新規ボランティア説明会

市岡日本語教室

平日

<http://ichioka-nihongo.org/>

継続
 初心者OK

毎週金曜日の夜に弁天町で日本語教室を開催中です。
 外国人と日本語でおしゃべりするボランティアを募集しています。

日程 2/28(金) 19:00~(新規ボランティア説明会)
 以降、毎週金曜日(19:00~20:30)に開催

場所 港区民センター(港区弁天2-1-5)
 地下鉄「弁天町」駅 2番出口 徒歩5分 JR「弁天町」駅 徒歩5分

人数・条件 20人 参加費:正会員になれば年間 3,000円

申込方法 TEL・Eメール 締切:なし

問合せ▶ TEL/080-3846-2581
 Eメール info@ichioka-nihongo.org (担当:礼葉)

⑧ おもちゃドクター養成講座(全3回)

大阪市立阿倍野区老人福祉センター

土日祝

おもちゃ修理の講義とハンダ付け等の実習。

継続
 初心者OK

日程 3/7(土)・21(土) 13:30~16:30
 3/22(日) 10:00~12:00

場所 阿倍野区老人福祉センター(阿倍野区阪南町5-12-26)
 地下鉄「西田辺」駅 1・3番出口 徒歩5分 シティバス「阪南町5丁目」 徒歩5分
※22日の阿倍野区子ども・子育てプラザで開催

人数・条件 市内在住の60歳以上の人 定員:12人(抽選)
 参加費:300円(材料代)

申込方法 TEL・来所 締切:2/25(火)

問合せ▶ TEL/06-6623-8052 FAX/06-6623-2876
 Eメール rjfc71an@fancy.ocn.ne.jp (担当:福西)

⑩生きづらさや悩みを語り合いませんか?

吹田市公益活動団体 社会の中で共に生きる会あゆみ **土日祝**
<http://kokoronoayumi.web.fc2.com/> **継** **↓**

精神疾患を抱えて生きづらさや悩みを持つ自助グループです。当事者が集まり交流しています。是非、参加してみませんか?

日 程 毎月第3日曜日 10:00~12:00
 ※来れない人は必要に応じて相談ください

場 所 南千里地区公民館(吹田市津雲台1-2-1)
 阪急「南千里」駅すぐ

人数・条件 どなたでも

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6754-6219
 Eメール dr457738@bc4.so-net.ne.jp (担当:高木)

⑫はじめての傾聴ボランティア講座~傾聴ってなあに?~

中央区社会福祉協議会 **平日 土日祝**
<http://www.osaka-chuo-syakyo.jp/> **継** **↓**

傾聴とは相手の気持ちによりそいお話を聴くことです。初めての人も大歓迎です。心によりそい傾聴ボランティア活動を始めてみませんか?

日 程 1日目:2/29(土) 10:00~12:00[そのまま受け止めて聴く~2つの聴き方で傾聴体験~]
 2日目:3/6(金) 10:00~12:00[日常会話と傾聴の違い]
 3日目:3/13(金) 10:00~11:30[実際にやってみよう~社会福祉施設で実習体験~]

場 所 中央区社会福祉協議会(ふれあいセンター)もも:中央区上本町西2-5-25)
 地下鉄「谷町六丁目」駅 3番出口 徒歩5分
 社会福祉法人健勝会 特別養護老人ホームさくら(中央区農人橋1-4-20)[3日目のみ]
 地下鉄「谷町四丁目」駅 8番出口 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:20人(先着順)

申込方法 TEL・FAX・Eメール・来所 締切:2/25(火)

問合せ▶ TEL/06-6763-8139 FAX/06-6763-8151
 Eメール chuo-tiiki-katadow@shakyo-osaka.jp (担当:中原)

⑰第4回 全員集合!ボラセンまつり

平野区社会福祉協議会/平野区ボランティア・市民活動センター **土日祝**
<http://hirano-kushakyo.or.jp/> **単** **↓**

ステージパフォーマンス、フードコーナー、おもちゃ病院、動物ふれあいコーナーなどみなさまに楽しんでいただける内容が盛りだくさんです。

日 程 3/8(日) 11:00~15:00

場 所 コミュニティプラザ平野 平野区民センター(平野区長吉出戸5-3-58)
 地下鉄「出戸」駅 4番出口 徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6795-2200 FAX/06-6795-2929
 Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当:井上)

⑬認知症マフボランティア養成講座

生野区ボランティア・市民活動センター **平日**
<http://ikunoku-shakyo.jp/> **継** **↓**

認知症マフは、認知症の人が触れることで気持ちを落ち着かせるイギリス発祥のマフです。いっしょにつくって認知症の人に届けませんか?

日 程 3/26(木)、4/23(木)、5/28(木)、6/25(木)、7/30(木)
 13:30~15:00

場 所 生野区在宅サービスセンター 2階ボランティアルーム(生野区勝山北3-13-20)
 JR「桃谷」駅 徒歩15分

人数・条件 どなたでも 定員:20人(先着順)

申込方法 TEL・FAX

問合せ▶ TEL/06-6712-3101 FAX/06-6712-3001
 Eメール iku-chikatsu@tune.ocn.ne.jp (担当:藤村)

⑱映画「沈没家族 劇場版」上映会(監督のトークつき)

子ども情報研究センター **土日祝**
<https://kojoken.jp/index.html> **単** **↓**

子ども情報研究センターでは、「子どもの権利条約採択30周年&日本批准25周年記念企画 第2弾!!」として、映画「沈没家族 劇場版」の上映会を開催します。

日 程 3/22(日) 1回目:13:30~16:15 2回目:17:00~19:45

場 所 HRCビル5階ホール(港区波除4丁目1-37)
 JR「弁天町」駅北口 徒歩8分 地下鉄「弁天町」駅 4番出口 徒歩10分

人数・条件 どなたでも ※席に限りがありますので先着順となります
 参加費:団体正会員1,200円、賛助会員1,300円 一般(非会員)1,500円
 ※18歳未満の人は半額

申込方法 TEL・FAX・Eメール 締切:3/13(金)
 ※FAX、Eメールの場合は「沈没家族上映会申込」記載の上、1回目か2回目どちらか希望の時間を記入しお申し込みください

問合せ▶ TEL/06-4708-7087 FAX/06-4394-8501
 Eメール kenshu@kojoken.jp

⑭はぐくみマザーズフェス

1000ママスマイルプロジェクト **土日祝**
<https://hagukumimazahuesu.amebaownd.com/> **単** **↑** **↓**

「こどもが笑顔で過ごすには、まずママを笑顔に!」をコンセプトに、1000人のママの笑顔を作るイベントです。熊丸みづ子先生の講演会があります。

日 程 3/20(金・祝) 10:30~16:00

場 所 梅田クリスタルホール(北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービルB1)
 阪急「大塚梅田」駅 徒歩5分 地下鉄「梅田」駅・「東梅田」駅 徒歩7分

人数・条件 どなたでも
 食 事:マルシェに飲食ブースを出展(金券で食事も可)
 参加費:1,500円(内500円はマルシェで使える金券)

申込方法 HP

問合せ▶ TEL/090-5674-8322
 Eメール 1000mamasmile@gmail.com (担当:高野)

⑲犬と猫といっしょ!! 2020家族の防災

NPO法人 ペットライフネット **土日祝**
<http://petlifenet.org/> **単** **↓**

いつやってくるかわからない災害にそなえ、家族みんなで考え、話し合っていたプログラムを用意しました。

日 程 3/22(日) 11:00~16:00

場 所 大阪府動物愛護管理センター アニマルハーモニー大阪(羽曳野市尺度53番地4)
 近鉄「古市」駅 タクシー約10分・徒歩40分 南阪奈道路「羽曳野インター」出口すぐ

人数・条件 どなたでも(避難訓練のみ先着8組) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6541-5733 FAX/06-6541-5722
 〒550-0012 西区立売堀1-9-37 ニューライフ本町1階
 Eメール wanyao@petlifenet.org (担当:吉本)

⑮ボランティア研修~災害時に「やさしい日本語」で伝えよう~

公益財団法人 大阪国際交流センター **土日祝**
 (共催:大阪市社会福祉協議会)
<http://www.ih-osaka.or.jp/> **単** **↓**

災害時に「やさしい日本語」を使って外国の人に情報を伝える方法について学びます。
 ※「やさしい日本語」=日本語を勉強中の外国人にも分かりやすい、伝わりやすいよう配慮した日本語のこと

日 程 3/20(金・祝) 13:30~16:00

場 所 大阪国際交流センター 3F いちよう(天王寺区上本町8丁目2-6)
 地下鉄「谷町九丁目」駅 10番出口 徒歩10分

人数・条件 事前申込制 定員:50人(先着順) ※定員に達するまで受付 参加費:無料

申込方法 TEL・HP

問合せ▶ TEL/06-6773-8989(大阪国際交流センター)

23 エンゼルサポーター認定研修会

公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会 土日祝
<http://www.hitoren-osaka.org/> 単
 産後間もない家庭での家事支援をしてくださるサポーターを募集しています！
日 程 3/7(土) 9:15~16:40
場 所 大阪市立愛光会館(北区中津1-4-10) 地下鉄「中津」駅 5番出口 徒歩3分
人数・条件 30人 次のいずれかの資格をお持ちで70歳以下の人
 (ヘルパー3級以上・介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修・
 介護福祉士・看護師・保育士・幼稚園教諭)
 ※あわせてひとり親家庭等日常生活支援事業 家庭生活支援員としても登録できる人
参加費:無料 ※託児あり。対象年齢は2歳~小学生(12歳)までのお子さん
申込方法 FAX・郵便・来所 締切:2/20(木)
問合せ▶ TEL/06-6371-7146 FAX/06-6371-6722
 〒531-0071 北区中津1-4-10 大阪市立愛光会館内
 Eメール haha-10@v-aid.org (担当:西田)

24 ノエビアグリーン財団助成事業

公益財団法人 ノエビアグリーン財団
<https://www.noevirgreen.or.jp/grants/>
 日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成。また、心身ともに健全な青少年の育
 成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。
助成対象 [団体]児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポー
 ツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体
 [個人]18歳以下で世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指す
 アマチュアスポーツ選手
助成額 1件あたり上限300万円
応募方法 「助成サポートシステム」から申込み ※HP参照
応募締切 2/28(金)12:00
問合せ▶ 03-5568-0305
 Eメール info@noevirgreen.or.jp (担当/三井・森山・後藤)

25 JT SDGs貢献プロジェクト ~包括的かつ持続可能な地域社会の発展に向けて~

日本たばこ産業株式会社
<https://www.philanthropy.or.jp/jt/>
 「JT SDGs貢献プロジェクト」では、JTグループが社会貢献活動の重点課題として位置付
 けている、「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」に取り組む様々な団体の事業を支援します。
対象事業 「格差是正」、「災害分野」、「環境保全」につながり、包括的かつ持続可能な地域社会の発展に貢献する事業
対象団体 以下の要件をすべて満たす団体を対象とします
 (1) 法人(営利/非営利等は問わない)
 (2) 主たる事業所所在地と事業展開地が日本国内
 (3) 法人の設立目的や活動内容が、政治、宗教、思想に偏っていないこと
 (4) 反社会的勢力や反社会的勢力と交友関係を有する法人でないこと
助成額 1法人1事業を対象とし、上限200万円
 ※選考において、申請金額を減額して助成を決定する場合があります
応募方法 HPから申請書をダウンロードし、必要書類と共に申請用サイトから応募してください
 ※詳しくはHPを参照ください
応募期間 通年
問合せ▶ HPの問い合わせフォームより
<https://www.philanthropy.or.jp/jt/>

20 都市公園でバリアフリー自然観察 参加者募集

バリアフリー自然探検隊 平日
<https://bfstanken.blogspot.com/> 単 緑 下
 様々な障がいのため、自然観察は無理と諦めていませんか?都市公園での野鳥観察
 を主に行っています。一緒に身近な自然を楽しみましょう。サポート隊員も募集中!
日 程 毎月第4週の水曜日10:30~12:30
場 所 大阪市近郊の都市公園(主に大阪城公園)
 JR・地下鉄「森ノ宮」駅 徒歩5分
人数・条件 ・病気が障がい等様々な理由でなかなか出かけられなかった人とその介助者
 ・障がいの有無に関わらずそういった方々のサポートをしたい人
参加費:無料 ※双眼鏡の貸出あり・筆談・手話対応可能
申込方法 Eメール・HP(申込専用フォーム)・その他※
 ※twitter、facebookのDMなど、ホームページで確認ください
問合せ▶ TEL/090-1708-2504 みやのや
 Eメール bfstanken@gmail.com (担当:宮野谷)

21 第1回 H₂Oサンタ NPO交流会 参加者募集

一般財団法人 H₂Oサンタ 平日
<https://www.hankyu-dept.co.jp/h2o-santa/> 単 緑 下
 NPOのネットワーク作りを応援!他のNPOからノウハウを学び、活動のヒントが得
 られます。
日 程 3/18(水) 13:30~17:00(13:00開場)
場 所 阪急うめだ本店 13階ダイヤモンドホール(北区角田町8番7号)
 阪急「大阪梅田」駅 徒歩1分
人数・条件 社会貢献団体関係者に限る 定員:80人(先着) 食事:あり
 参加費:無料
申込方法 HP(<https://kokucheese.com/event/index/588050/>)
 締切:3/4(水)
問合せ▶ TEL/06-6361-9304
 Eメール h2osanta@h2o-retailing.co.jp (担当:森田)

22 本が苦手でも気にしない図書コーナーの本で直観読みブックマーカー

クレオ大阪西・こども文化センター 平日
<http://www.creo-osaka.or.jp/west/> 単 緑 下
 本を直観で選んで、眼を閉じて開いて、指した文章を書きだして菜(しおり)にします。
 どんな文章を選んだのか、みんなでワイワイと話し合うのも楽しいです。
日 程 3/13(金)14:00~15:30
場 所 クレオ大阪西・こども文化センター(此花区西九条6-1-20)
人数・条件 20人(先着) 参加費:無料
申込方法 TEL・FAX・HP・来所
問合せ▶ TEL/06-6460-7800 FAX/06-6460-9630



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
 天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・縄・金沢)
 ※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望発行月の前々月末日とします。
 (例:2020年4月15日発行号(5月号)に掲載希望の場合は2月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



私たちの福祉教育 オンライン

草部眞美

地域で暮らす多様な人たちと出会い、一人ひとりの存在を大切にするために自分が行う行動すれば良いかを考える福祉教育。これまで福祉教育に関わってきた人が毎月1人登場していきます。

2000(平成12)年に介護保険制度が始まった時から介護支援専門員として、2011(平成23)年からは訪問看護師として、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、利用者さんやそのご家族への支援を続けてきました。しかしその利用者さんが「認知症」という



地域の老人会でのサポート養成講座の様子

病気になった途端、周囲の人たちから敬遠されたり、過度に干渉されたり、時には早く施設へ入所させてほしい、等の声があがってくるのがつらくなるのを何回も経験してきました。

「認知症」は決して特別な病気ではありません。「認知症と共に生きる人」は何もわからない人やこわい人ではありません。少し生活の難しさを抱えているだけなのです。けれどまだまだ「認知症」や「認知症と共に生きる人」への偏見や蔑視はなくなりません。

そこで少しでも「認知症」について正しく理解していただき、「認知症と共に生きる人」やそのご家族を温かく見守っていただけるよう「認知症サポーター養成講座」の講師役を務めています。小学校、中学校、高校、大学、一般企業や介護事業所、地域の老人会や家族会等、様々な所に出向き活動を続けています。

小さな小さな活動ですが、粘り強く、長く続けることで、サポーターさんが一人でも多く誕生し、「認知症と共に生きる人」とそのご家族が普通に当たり前に地域で暮らし続けることができるよう、地域のたくさんの仲間と共に、これからも頑張っていきたいと思っています。



プロフィール

有限会社クサベ在宅サービス 代表
看護師 大阪市認知症介護指導者
趣味 海外ドラマ・水泳

ドリームデイ・アット・ザ・ズー参加者募集!

ドリーム デイ アット ザ スー
DREAM DAY at the ZOO

障がいのある人とそのご家族限定で、ゆっくり動物園を楽しんでいただくことを目的に、休園日の日中に無料でご招待します。障がいのある人とその家族のみなさまに楽しいひと時を過ごしていただくという活動は、1996年にオランダのロッテルダム動物園で開催された「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」に始まり、日本の動物園でも広がっています。天王寺動物園では今年3回目の実施となります。



過去の様子

参加費

無料

日時 3月23日(月)午前10時~午後3時

対象 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳、戦傷病者手帳のいずれかをお持ちの人とそのご家族及び介助者

会場 天王寺動物園(天王寺区茶臼山町1-108)

内容 園内見学、動物ガイド、小動物とのふれあいなど

参加方法 大阪市電子申請・オンラインアンケートシステムによる事前申込
*詳しくは天王寺動物園のホームページをご覧ください。

定員 先着3,500人(1組当たり6人まで申込可)

問合せ 天王寺動物園 TEL.06-6771-8401

申込期間 2月3日(月)~3月16日(月)

交通アクセス 地下鉄「動物園前」駅、「恵美須町」駅から徒歩約5分
地下鉄・JR「天王寺」駅から徒歩約10分

*福祉団体などの団体として複数人数でご参加の場合は事前にお問い合わせください。

*下記をご了承の上、ご応募ください。

・園内にはやや急な坂道もあるため、介助が必要な人は付き添いが必要です。当日は報道各社による取材が入る可能性があり、テレビ等で放送される場合があります。
・動物が驚いてしまうので、默前でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。・動物の体調や天候等により、変更・中止する場合があります。

■周辺駐車場/駐車場名 天王寺公園地下駐車場 ■電話番号/06-6773-0909 ■駐車台数/500 ■障がい者手帳割引/あり 車いす 利用可

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)
大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO244号係」まで
(住所は下記参照)

※締め切り 2020(令和2)年3月10日(消印有効)
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

令和元年度地域こども支援ネットワーク事業
シンポジウム開催報告

速報版



1月19日、阿倍野区民センターで令和元年度地域こども支援ネットワーク事業シンポジウム「こども食堂からみんなの居場所へ」を開催し、253人の参加がありました。

第1部で映画「こどもしよくどう」を上映。第2部は特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むずびえ理事長湯浅誠さんの基調講演、特定非営利活動法人西成チャイルド・ケア・センター代表理事川辺康子さんの活動報告、最後に当センター上野谷加代子所長を交えた鼎談を行いました。

こども食堂は、「こどもの貧困対策」だけでなく、地域の交流拠点として、こどもから高齢者まで多様な地域住民が参加できる「みんなの居場所」としての存在意義が広まり、誰もが安心して暮らせる社会の実現につながるということを、会場全体で共有する機会となりました。

※詳しくは、次号に掲載予定



こども支援について鼎談しました

ボランティア・市民活動情報誌
コンボ
「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

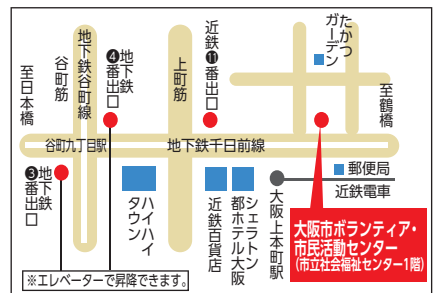
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2020年2月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

Twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083